

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年11月14日
【四半期会計期間】	第33期第2四半期(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
【会社名】	株式会社フォーカスシステムズ
【英訳名】	Focus Systems Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 石橋 雅敏
【本店の所在の場所】	東京都品川区東五反田二丁目7番8号
【電話番号】	03(5421)7777 (代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役 畑山 芳文
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区東五反田二丁目7番8号
【電話番号】	03(5421)7777 (代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役 畑山 芳文
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第33期 第2四半期 連結累計期間	第33期 第2四半期 連結会計期間	第32期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日
売上高 (千円)	5,887,495	3,110,278	12,609,095
経常利益 (千円)	23,967	173,636	318,621
四半期(当期)純利益 (千円)	50,939	120,482	294,037
純資産額 (千円)	—	5,267,841	5,517,392
総資産額 (千円)	—	10,563,708	10,937,254
1株当たり純資産額 (円)	—	592.13	616.88
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	5.72	13.55	32.55
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	49.7	50.3
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	343,973	—	432,642
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△88,278	—	458,743
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△154,154	—	△1,049,341
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	1,568,563	1,467,023
従業員数 (名)	—	874	814

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 「潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益」については潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当企業グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれる事業の内容に重要な変更はありません。

3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間における、重要な関係会社の異動は以下のとおりです。

(1) 除外

主に映画等の著作権販売及び輸出入業務を行ってございました当社の連結子会社であった㈱フォーカスピクチャーズは、当企業グループの経営の効率化を検討する中、㈱フォーカスピクチャーズの代表取締役である仲偉江氏より同社株式取得の申し入れがあり、当社保有株式全てを平成20年7月7日に売却したため関係会社には該当しなくなりました。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社における状況

平成20年9月30日現在

従業員数(名)	874
---------	-----

(注) 従業員は就業人数（当企業グループ外から当企業グループへの出向者を含んでおりません。）を記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数(名)	837
---------	-----

(注) 従業員は就業人数（当社外から当社への出向者を含んでおりません。）を記載しております。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間における生産実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

事業区分別	生産高(千円)
システムインテグレーション	1,845,280
ITサービス	765,071
情報セキュリティ	69,202
その他	19,246
合計	2,698,800

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結会計期間における受注実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

事業区分別	受注高(千円)	受注残高(千円)
システムインテグレーション	1,194,951	1,854,888
ITサービス	935,757	328,016
情報セキュリティ	13,750	69,040
その他	65,631	18,940
合計	2,210,090	2,270,886

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

事業区分別	販売高(千円)
システムインテグレーション	2,138,173
ITサービス	846,352
情報セキュリティ	70,015
その他	55,737
合計	3,110,278

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合。

相手先	当第2四半期連結会計期間	
	販売高(千円)	割合(%)
㈱エヌ・ティ・ティ・データ	813,913	26.17

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等を行われておりません。

3 【財政状態及び経営成績の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当企業グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期におけるわが国経済は、原油・原材料価格の高騰、米国に端を発したサプライム危機による世界の金融市場の混乱、その影響による信用収縮、円高、株価下落等により、企業の収益環境は厳しさを増し、個人消費や企業の設備投資も鈍化するなど、景気は弱含みの状況で推移しました。

情報サービス業におきましても、企業のIT投資は鈍化する傾向にあり、また投資効果に対する要求も一段と厳しいものになってきております。

このような状況下にあって当第2四半期会計期間における当企業グループは、売上高に関して、「システムインテグレーション事業」および「ITサービス事業」における公共関連業務以外の一括案件業務において検収時期のずれ込みが発生し、また利益面では主に、「ITサービス事業」における、金融関連業務の受注のずれ込みによる空き工数の発生、および当初見込んでいた新人の収益確保の遅延の発生により、期初予想を下回る結果となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間における連結業績は、売上高3,110百万円、経常利益173百万円、四半期純利益120百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,568百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、主に賞与引当金の減少132百万円、棚卸資産の増加87百万円、投資有価証券売却益82百万円により、営業活動の結果使用した資金は、288百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、投資有価証券の売却による収入により、投資活動の結果得られた資金は、162百万円となりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローにつきましては、主として長期借入金の借入により、財務活動の結果得られた資金は、36百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

なお、当社は財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針を定めており、その内容等（会社法施行規則第127条各号に掲げる事項）は次のとおりです。

株式会社の支配に関する基本方針

当社では、以下の経営方針を理解し指示する者が、「財務及び事業の方針の決定を支配する者」であることが望ましいと考えております。

経営方針

当社は、健全で経営の透明性が高く、経営環境の変化に迅速かつ適格に対応できる組織体制の確立を重要な経営課題と考え、「公器としての企業の成長を通じ社会に貢献する企業を目指す」を経営理念とし、下記4項目の実現を図る。

- ①顧客の満足を追求する
- ②社員とともに成長する
- ③ビジネスパートナーとともに成長する
- ④株主への責任を果たす

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	36,000,000
計	36,000,000

② 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成20年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成20年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	9,195,365	9,195,365	ジャスダック 証券取引所	株主としての権利内容に制限の ない標準となる株式
計	9,195,365	9,195,365	—	—

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成20年 9月 30日	—	9,195	—	2,905,422	—	1,949,999

(5) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合 (%)
東 光博	千葉県浦安市	574,900	6.25
株式会社UBIC	東京都港区港南2丁目12-23	450,000	4.89
柿木 龍彦	神奈川県横浜市港南区	350,000	3.80
石橋 雅敏	神奈川県横浜市中区	280,000	3.04
畑山 芳文	千葉県浦安市	255,800	2.78
第一生命相互会社	東京都千代田区有楽町1丁目13-1	250,000	2.71
フォーカスシステムズ社員持株会	東京都品川区東五反田2丁目7-8	221,200	2.40
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区有楽町1丁目1-2	170,000	1.84
齊丸 千代	茨城県鹿嶋市	168,700	1.83
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区八重洲1丁目2-1	135,000	1.46
計	—	2,855,600	31.05

(注) 1 当第2四半期会計期間末日現在における、みずほ信託銀行株式会社の信託業務の株式数については、当社として把握することができないため記載しておりません。

2 上記以外に、自己株式324,794株(3.53%)を保有しております。

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成20年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 324,700	—	株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 8,870,500	88,705	同上
単元未満株式	普通株式 165	—	同上
発行済株式総数	9,195,365	—	—
総株主の議決権	—	88,705	—

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」の欄の普通株式には証券保管振替機構名義の株式が、4,400株(議決権44個)含まれております。

2 「単元未満株式」の欄の普通株式は当社保有の自己株式94株が含まれております。

② 【自己株式等】

平成20年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社 フォーカスシステムズ	東京都品川区東五反田2 -7-8	324,700	—	324,700	3.53
計	—	324,700	—	324,700	3.53

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	420	437	504	500	500	490
最低(円)	400	407	420	457	448	440

(注) 株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,755,097	1,656,060
受取手形及び売掛金	※1 1,781,337	※1 2,442,464
商品及び製品	62,075	8,953
仕掛品	789,799	517,310
繰延税金資産	159,560	160,347
その他	127,708	136,168
貸倒引当金	△5,212	△6,282
流動資産合計	4,670,366	4,915,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	※1 1,230,438	※1 1,221,991
減価償却累計額	△738,209	△722,999
建物及び構築物（純額）	492,228	498,991
土地	※1 3,304,710	※1 3,304,710
その他	315,217	303,404
減価償却累計額	△221,090	△209,675
その他（純額）	94,126	93,729
有形固定資産合計	3,891,066	3,897,431
無形固定資産		
ソフトウェア	148,113	177,546
その他	82,597	58,029
無形固定資産合計	230,710	235,575
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 680,478	※1 1,107,041
長期貸付金	150,731	210,846
繰延税金資産	205,835	92,155
その他	811,719	591,180
貸倒引当金	△77,200	△112,000
投資その他の資産合計	1,771,564	1,889,224
固定資産合計	5,893,341	6,022,231
資産合計	10,563,708	10,937,254

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	456,118	544,181
1年内償還予定の社債	515,000	698,000
短期借入金	※1 508,200	※1 505,200
1年内返済予定の長期借入金	※1 852,266	※1 866,000
未払法人税等	51,048	30,387
賞与引当金	364,703	298,056
役員賞与引当金	10,000	20,000
その他	441,154	504,059
流動負債合計	3,198,491	3,465,884
固定負債		
社債	445,000	420,000
長期借入金	※1 1,448,420	※1 1,321,580
退職給付引当金	7,870	8,543
役員退職慰労引当金	25,000	22,000
その他	171,085	181,854
固定負債合計	2,097,375	1,953,977
負債合計	5,295,866	5,419,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,905,422	2,905,422
資本剰余金	1,949,999	1,949,999
利益剰余金	506,939	545,202
自己株式	△154,759	△129,933
株主資本合計	5,207,601	5,270,691
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,905	233,013
評価・換算差額等合計	44,905	233,013
少数株主持分	15,333	13,686
純資産合計	5,267,841	5,517,392
負債純資産合計	10,563,708	10,937,254

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	5,887,495
売上原価	5,154,949
売上総利益	732,545
販売費及び一般管理費	※1 686,314
営業利益	46,231
営業外収益	
受取利息及び配当金	9,714
受取家賃	11,434
貸倒引当金戻入額	3,658
持分法による投資利益	917
その他	5,436
営業外収益合計	31,161
営業外費用	
支払利息	29,039
社債利息	11,694
貸与資産減価償却費	4,303
社債発行費	4,517
その他	3,869
営業外費用合計	53,425
経常利益	23,967
特別利益	
投資有価証券売却益	85,714
特別利益合計	85,714
特別損失	
関係会社株式売却損	5,153
特別損失合計	5,153
税金等調整前四半期純利益	104,529
法人税等	※2 51,743
少数株主利益	1,846
四半期純利益	50,939

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	3,110,278
売上原価	2,633,980
売上総利益	476,298
販売費及び一般管理費	※1 289,326
営業利益	186,971
営業外収益	
受取利息及び配当金	5,455
受取家賃	5,717
貸倒引当金戻入額	3,658
その他	4,280
営業外収益合計	19,111
営業外費用	
支払利息	15,631
社債利息	6,293
貸与資産減価償却費	1,975
社債発行費	4,517
持分法による投資損失	1,472
その他	2,557
営業外費用合計	32,447
経常利益	173,636
特別利益	
投資有価証券売却益	82,773
特別利益合計	82,773
特別損失	
関係会社株式売却損	5,153
特別損失合計	5,153
税金等調整前四半期純利益	251,256
法人税等	※2 128,706
少数株主利益	2,067
四半期純利益	120,482

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自平成20年4月1日
 至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	104,529
減価償却費	38,869
ソフトウェア償却費	42,338
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,869
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,000
長期未払金の増減額(△は減少)	△5,006
賞与引当金の増減額(△は減少)	66,647
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000
受取利息及び受取配当金	△9,714
支払利息	29,039
社債利息	11,694
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△85,714
関係会社株式売却損益(△は益)	5,153
持分法による投資損益(△は益)	917
売上債権の増減額(△は増加)	656,785
たな卸資産の増減額(△は増加)	△325,610
仕入債務の増減額(△は減少)	△87,462
未払消費税等の増減額(△は減少)	△44,175
その他	17,027
小計	404,448
利息及び配当金の受取額	10,597
利息の支払額	△40,685
法人税等の支払額	△30,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	343,973
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(△は増加)	2,503
投資有価証券の取得による支出	△8,907
投資有価証券の売却による収入	199,063
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	△233
関連会社の清算による収入	1,962
保険積立金の積立による支出	△228,566
貸付金の回収による収入	31,744
有形固定資産の取得による支出	△33,568
無形固定資産の取得による支出	△40,983
差入保証金の差入による支出	△13,248
投資事業組合分配収入	2,450
その他	△493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,000
長期借入れによる収入	600,000
社債の発行による収入	200,000
長期借入金の返済による支出	△486,894
社債の償還による支出	△358,000
自己株式の取得による支出	△24,826
配当金の支払額	△87,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,154
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	101,540
現金及び現金同等物の期首残高	1,467,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 1,568,563

【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
<p>1 連結の範囲の変更</p> <p>(株)フォーカスピクチャーズは、平成20年7月7日に当社保有株式全てを売却したため、当第2四半期連結会計期間期首より、連結の範囲から除外しております。</p>
<p>2 持分法適用の範囲の変更</p> <p>(株)ITMは、平成20年6月27日をもって清算終了したため、第1四半期連結会計期間末より、持分法適用関連会社の範囲から除外しております。</p>
<p>3 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用</p> <p>「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、通常の販売目的で保有する棚卸資産(仕掛品)の評価基準については、個別法による原価法から個別法による低価法(収益性の低下による簿価の切下げの方法)に変更しております。</p> <p>なお、この変更による損益への影響はありません。</p>
<p>4 リース取引に関する会計基準等の適用</p> <p>「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。</p> <p>また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。</p> <p>なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き適用しております。</p> <p>当第2四半期連結累計期間においては、リース取引開始日が平成20年4月1日以降の所有権移転外ファイナンス・リース取引はありませんでしたので、この変更による損益への影響はありません。</p>

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
1	<p>一般債権の貸倒見積高の算定方法</p> <p>当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。</p>
2	<p>固定資産の減価償却費の算定方法</p> <p>固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。</p> <p>なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。</p>
3	<p>繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法</p> <p>繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。</p>

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
1	<p>税金費用の計算</p> <p>当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法を採用しております。</p>

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
※1 担保に供している資産		※1 担保に供している資産	
受取手形及び売掛金	106,000千円	受取手形及び売掛金	204,000千円
建物及び構築物	464,678千円	建物及び構築物	477,792千円
土地	3,287,792千円	土地	3,287,792千円
投資有価証券	5,444千円	投資有価証券	267,571千円
計	3,863,915千円	計	4,237,156千円
上記に対応する債務		上記に対応する債務	
短期借入金	378,000千円	短期借入金	395,200千円
長期借入金	1,412,784千円	長期借入金	1,538,230千円
計	1,790,784千円	計	1,933,430千円
(注) 長期借入金には、1年以内返済予定額が含まれております。		(注) 長期借入金には、1年以内返済予定額が含まれております。	

(四半期連結損益計算書関係)

第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
※1 販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費の主要な費用及び金額は次の通りであります。	
役員報酬	140,359千円
給料手当	133,128千円
賞与引当金繰入額	33,547千円
求人費	36,216千円
保険料	39,479千円
租税公課	33,213千円
※2 法人税等	
法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。	

第2四半期連結会計期間

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
※1 販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費の主要な費用及び金額は次の通りであります。	
役員報酬	69,049千円
給料手当	49,937千円
賞与引当金繰入額	15,613千円
求人費	10,817千円
保険料	15,142千円
租税公課	10,496千円
※2 法人税等	
法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
※1	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結 貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
	現金及び預金 1,755,097千円
	定期預金 176,000千円
	定期積金 8,000千円
	別段預金 2,533千円
	現金及び現金同等物 <u>1,568,563千円</u>

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	9,195,365

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	324,794

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	89,218	10	平成20年3月31日	平成20年6月30日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

当社は、平成20年7月1日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議し、株式会社ジャスダック証券取引所において市場買付をいたしました。

この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が24,772千円、51,200株増加し、当第2四半期会計期間末における自己株式は154,759千円、324,794株となっております。

なお、この他に単元未満株式の買取による自己株式が53千円、116株あります。

(リース取引関係)

リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引について通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理を行っておりますが、当四半期連結会計期間におけるリース取引残高は前連結会計年度末に比べて著しい変動が認められないため、記載していません。

(有価証券関係)

当第2四半期連結会計期間末（平成20年9月30日）

時価のあるその他有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が見られます。

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価（千円）	四半期連結貸借対照表 計上額（千円）	差額（千円）
株式	378,577	485,028	106,450
その他	168,499	128,424	△40,074
計	547,077	613,452	66,375

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占めるソフトウェアの開発・販売事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 592.13円	1株当たり純資産額 616.88円

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
1株当たり四半期純利益	5.72円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	50,939
普通株式に係る四半期純利益(千円)	50,939
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,906

第2四半期連結会計期間

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
1株当たり四半期純利益	13.55円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	120,482
普通株式に係る四半期純利益(千円)	120,482
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,894

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月14日

株式会社フォーカスシステムズ
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 岩尾 健太郎
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フォーカスシステムズの平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フォーカスシステムズ及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。